

静かで緩やかな時間が流れる高島 高島担当 澤井勝敏

皆さん、初めまして。昨年の11月から高島地域で活動しています地域おこし協力隊の澤井です。30数年東京から出たことがなく、都市部での生活に多少しづつ疑問を感じていた矢先、「地域おこし協力隊」という制度を知りました。以前から興味があった地域へ視察に行き、その地で出会った人や食、自然に触れ、自分が知っていたつもりの日本はほんの一握りなんだと改めて実感しました。



と話す、長崎市の高島やモンゴル村のある松浦市の鷹島と勘違いされることがたびたびあります。名前は聞いたことがあっても、行ったことがない人が大半です。高島には観光協会や民宿、食事をとする場所はありませんが、静かで緩やかな時間が流れ、小高い番岳からは素晴らしい展望や夕景が望めます。また、砂浜沿いには美しいキャンプ場もあり、名物の高島ちくわや九十九島かきなど、都会で

東京での説明会に参加したことが縁で高島の協力隊になり、高島での生活も、はや1年が経ちました。高島は相浦からフェリーで約20分の離島です。人口は180人ほどで、漁業以外にも和牛の繁殖、農業をされる方がいます。都市部ではリタイヤする年齢層の方も高島ではまだまだ現役で活躍されており、元気な方が多い印象です。そんな高島ですが、本土からのアクセスは良いものの、平成28年に島で唯一の商店が閉店するなど、今後生活面での利便性の改善なども必要になってくると感じています。

たまにお会いする佐世保の方に「高島に住んでいる」

は味わえない新鮮な海の幸がたくさんあります。

最近では、高島近海の高産物を加工して全国にインターネット販売もされており、新たな雇用が生まれ、主婦の皆さんも日々加工作業に奮闘されています。課題もたくさんありますが、まずは高島を知ってもらい、訪れてもらうことを目標に、島民の皆さんにも協力をいただきながら、新たな可能性を見出せるよう、地道に活動していきたいと思っています。お天気の良い日や黒島からの帰り道など、ぜひ高島にもお立ち寄りください。お待ちしております！

◎地域政策課 ☎24-1111



海軍さんの入港ぜんざい

市民の皆さん一人一人に観光の視点から佐世保の「美しい」「楽しい」「おいしい」を持っていただき、本市を訪れる観光客の皆さんにPRしていただく「させぼ観光3しいGO!作戦」。今回は佐世保の美しい「海軍さんの入港ぜんざい」を紹介します。



写真は「ムギハン+ plus」(島瀬町)のたいやき入り入港ぜんざい

旧日本海軍時代、母港に帰港する前夜に船中で振る舞われていたといわれている「ぜんざい」。船員たちの疲れを癒やすとともに、無事に帰還できたことを祝う意味が込められており、その習慣は現在の海上自衛隊にも受け継がれています。市内の飲食店では「海軍さんの入港ぜんざい」として提供中です。ほくほく小豆に、お餅はもちろん、白玉やたい焼きが入ったものなど、各店それぞれに個性的であり、甘さもさまざまです。どうぞ、ご賞味ください。

◎観光課 ☎24-1111

させぼ市政だより キラっ都させぼ

魅力あふれる俵ヶ浦半島へ

朝長市長が市の施策などについてお知らせする広報番組「させぼ市政だより～キラっ都させぼ～」を放送中！第7回放送では俵ヶ浦半島で取り組まれている地元住民主体のまちづくりについてお知らせします。視聴者プレゼントもありますので、どうぞご覧ください。

【放送スケジュール】

第1・3土曜 9:25 (NBC)、11:45 (KTN)

第2・4土曜 11:40 (NCC) 第2・4日曜 6:30 (NIB)

毎週日曜 18:55 テレビ佐世保

※1月放送分は1月上旬に市HPに公開します。



◀スマホなどでの視聴はこちら



◀視聴者プレゼントの応募はこちら

◎秘書課 ☎24-1111

人の動き

12月1日 現在

総人口 251,550人 (-164人)

男性 118,748人 (-55人)、女性 132,802人 (-109人)

世帯数 105,435世帯 (-82世帯)

11月中の動き

転入 374人、転出 433人、出生 157人、死亡 262人

させぼ市政だより

テレビ

NBC 土曜 9:25～9:30、NCC 土曜 11:40～11:45

KTN 土曜 11:45～11:50、NIB 日曜 6:30～6:35

ラジオ

FM長崎 火曜 9:05～9:10

FMさせぼ 金曜 13:00～13:55、土・日曜 8:00～8:55

(再放送)

新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜



聞いて「徳」する話 32 車乗り入れ厳禁の坂道で

市内のある学校で検定試験がありました。試験案内のはがきには「車乗り入れ厳禁」とあり、私は受験者の息子と約15分歩いて会場に向かいました。途中の道は狭く、車乗り入れ厳禁のはずなのに、子どもを送迎する車で大渋滞となりました。さぞ近隣住民の皆さんにはご迷惑だったと察します。検定試験合格を目指して頑張る我が子を応援する気持ちは、歩いている親も車で送迎する親も同じでしょう。しかし、検定試験というルールにのっとった学びをしようとする子どもの前で、禁止された行為をするのはいかがなものでしょうか。目前には私たちと同じように歩いて坂を上るご家族の姿がありました。子どもが先に行き、お母さまは遅れて歩いていました。お母さまを追い抜くときに「こんにちは、お疲れさまです」と言葉を交わしました。子どもの頑張りを応援

する親同士のわずかなコミュニケーションでした。季節はずれの暑い日でしたが、晴れやかな気持ちになりました。息子は来年もこの検定試験を受けたいと言っています。また一緒に歩こう。

上本山町 長塚 弘章

【聞いて徳する話】募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市HPからダウンロードすることもできます。

事務局

佐世保徳育推進会議 (佐世保市教育会内)

〒857-0054 栄町4番11号

電話・ファクス 23-2856

Eメール sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp